

新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、下記検査項目について、令和2年5月29日付厚生労働省保険局医療課長通知「保医発0529第3号」にて、令和2年6月1日より検査実施料が適用されることになりました。

これにともない、検査の受託を開始させていただく事となりましたので、ご案内申し上げます。

敬 白

2020年6月

【記】

◇新規受託開始検査項目

項目コード:2902

LRG(ロイシンリッチ α 2グリコプロテイン)

受託開始日:2020年7月4日(土)受付分より

ロイシンリッチ α 2グリコプロテイン(LRG)は定量的プロテオミクス手法により同定された新規炎症性マーカーで、ロイシンリッチリピート構造と呼ばれるドメインを8つ含む約50kDaの糖蛋白質です。LRGは炎症局所で産生されますが、炎症性腸疾患においては、血液中のLRG濃度は従来の血液マーカーよりも内視鏡検査による疾患活動性と強く相関しているため、治療に伴う疾患活動性の変化を簡便かつ適切に評価でき、不要な内視鏡検査を回避することや、治療薬の増減や変更を判断することが容易になります。

※ 受託要領につきましては裏面をご参照下さい

お問い合わせは最寄りの営業所または、
本社・研究所にお願いいたします。

SMS 株式会社 **昭和メディカルサイエンス**
本社・研究所：東京都町田市南町田三丁目45番18号
TEL 042 (795) 6000

◇受託要領

検査項目名	LRG(ロイシンリッチ α 2グリコプロテイン)
項目コード	2902
材料	血清0.5mL
保存方法	冷蔵
容器	㊦:分離剤入り容器
所要日数	3~4日
検査方法	ラテックス免疫比濁法
基準範囲	16.0未満
単位	μ g/mL
報告桁数	小数第1位
報告範囲	5.0未満~最終値
検査実施料/判断料	276点/144点(生化学的検査(I))

◇診療報酬算定について

- 【1】ロイシンリッチ α 2グリコプロテイン(LRG)を潰瘍性大腸炎又はクローン病の病態把握を目的として測定する場合は、3月に1回を限度として算定できる。ただし、医学的な必要性から、本検査を1月に1回行う場合には、その詳細な理由及び検査結果を診療録及び診療報酬明細書の摘要欄に記載する。
- 【2】潰瘍性大腸炎又はクローン病の病態把握を目的として、【D003-9】カルプロテクチン(糞便)又は【D313】大腸内視鏡検査を同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定する。